

## 『マニラ版日西辞書』の見出し語 — 『日葡辞書』と比較して

鯉澤千鶴

Entrywords of “Vocabulario de Japon en Castellano en Manila”  
— Compared with “Nippo-jisho”

Chizuru KAJIKAZAWA

“Vocabulario de Japon...en Castellano en el Colegio de Santo Thomas de Manila” was published in 1630 in Manila. This was the first Japanese-Spanish dictionary in the world. This dictionary had more than 32000 entrywords, but it has not been well studied. It is because this was regarded as a mere Spanish version of the Japanese-Portuguese dictionary published in 1604. However, this dictionary has rearranged in an alphabetical order, and incorporated supplement into main part for user’s convenience. Moreover, the editor, Dominican Father Jacinto Esquivel was killed on his way to Japan, but he has left an idelible missionary mark in Manila and Taiwan.

### 要 旨

『マニラ版日西辞書』は1630年マニラで出版された、史上初めての日本語スペイン語辞典である。見出し語は32000語を超えるが、これまで1604年刊の『日葡辞書』の単なるスペイン語版とされ、十分に検討されてこなかった。しかしながら、アルファベット順を整理し、補遺の部分を本編に組み入れ、利便性をより高めた辞書となっている。また、編者エスキベル神父<sup>1</sup>は来日途上で殺害されたが、マニラや台湾に大きな布教の足跡を残したドミニコ会士であった。

---

1 Jacinto Esquivel

## 1・初めに

『マニラ版日西辞書』は1630年、ドミニコ会のエスキベル神父により、フィリピン・マニラのサント・ドミンゴ修道院で刊行された。見出し語数32000語を超える日本語とスペイン語の史上初の対訳辞書である。ところが、1604年完成の長崎版『日葡辞書』のポルトガル語をスペイン語（カスティリア語）に翻訳しなおしたものであるため、『日葡辞書』の単なる焼き直しと見なされ、十分に研究されてこなかった。一方、新村出が、「長崎版が極めて稀有なのに対して、比較的流布の蹟が見える<sup>2)</sup>」と言うように、国内でも東洋文庫、上智大学、天理図書館が所蔵し、広範囲に普及していたと思われる。本稿では、見出し語における『マニラ版日西辞書』独自の工夫、明らかな高みをめざした辞書づくりの一片を、来日経験のないエスキベル神父の偉業とともに明らかにしたい。

## 2・辞書の形態

本稿では、上智大学キリシタン文庫所蔵本<sup>3)</sup>と天理図書館本の複製<sup>4)</sup>を参照し、見出し語に続いて翻字、丁数、『日葡辞書』に準じた翻訳などを施した。

辞書の大きさは20cm×13.5cm、厚さは18.5cmほどで、617丁ほどにおよぶ、1ページ38行ほどの印刷なので、47行402丁の『日葡辞書』より小さめで厚く仕上がっている。丁付けは112が重複し、287と289の間で調整されている。しかしながら317より丁付けは消え、他にも消えている箇所が6箇所ほどあり<sup>5)</sup>、丁付けの数字が誤っている箇所が5箇所<sup>6)</sup>見られる。

辞書の表紙は、VOCABVLARIO DÉ IAPON DECLARADO PRIMERO EN PORTVGVES POR LOS PADRES DE LA COM-pañia de IESVS de

2 新村出(1960)

3 キリシタン文庫本では365丁裏から374丁にかけて次のような乱丁が見られる。365v, 366v, 366, 367, 367v, 368, 368v, 369,369v, 373v, 373, 372v, 372, 371v, 371, 370v,370, 374

4 天理図書館(1972)

5 1, 3, 22, 24, 25, 31丁

6 74, 76, 82, 215, 255を47, 67, 42, 214, 244としている

aque! reyno, y agora en Castellano en el Colegio de Santo Thomas de Manila. (初めに日本国イエズス会神父によりポルトガル語の説明がつけられ、今般マニラのサント・トマス・コレジオにおいてカスティリア語の説明がつけられし日本語辞典。)と題され、中央にドミニコ会の十字架のついた盾の紋章が大きく描かれる。盾の周りにはラテン語の聖句・MIHI AVTEM ABST GLORIARI NISI IN-CRUCÉ D(OMI)ÑI N(OST)RÍ IESVXPÍ AD GAL.6 (私には、私たちの主イエス・キリストの十字架以外に誇りとするものが決してあってはなりません。ガラテヤ人への手紙6章)が刻まれる。表紙の下部には CON LICENCIA EN MANILA Por Thomas Pinpin, y Iacinto Magaurlua. Año de 1630. (マニラにおけるトマス・ピンピンとハシント・マガルランによる允許をもって、1630年)と記される。

### 3・序文—この語彙集の使用と理解のための若干の例言

例言には、次の4点があげられている。

- ①見出し語の語彙の分類を表す省略記号について
- ②ギリシア文字 Y の使用について
- ③アクセント記号の説明
- ④品のない訳語のあることへのお詫び

①から③までは、日葡辞書の例言とほぼ同じである。④は、いくつかの語彙の説明に下品なことばを使う理由である。次に全訳を記す。

通常これらの語彙を用いるときシモ(九州)地方の王国とは異なつたカミ(京阪神)のものがあり、その反対に、シモ地方のみで用いられることもある。その場合にはその語の終わりに X の文字を置く。そうでない場合(シモでもカミでもない場合) alicubi と記入する。また、その語が詩の中で用いられているだけの場合は、P と記され、書物や書簡のような文書のみにおける場合には S と書かれる。仏教語の場合は Bup である。多くは、ほとんど使用されていないが特定の教義あるいは宗派にふさわしい用語として取り上げた。また、語法や叙述の後に B がつく場合は卑語を表す。

I の入っている語は、たとえば、Gu-i (ぐい・愚かな意) のように分けて書かれる。それは Gui (ぎ) と判別するためである。Mei-i (め

いい・優れた医者)なども同様である。また, Vguysu (ウグイス) にギリシア文字の Y を用いるのは, Vguisu (ウギス) にならないようにするためである。そして V は (U の代わりに) よく使われる。例えば, Tagvi (たぐい), Vôgvi (おうぐい), Vôqini cû (おうきにくう), Vôgui (おうぎ)。

広アクセントの語, たとえば, Fiörö, Meöji などはその前の文字が E か I であり, 狭アクセントは, Fiô, Qiô などと書かれるのが一般的であるが, 発音するときは E や I はつけない。Camixüs (上衆) の発音の仕方によれば, 以前は Fiörö, Fiôgacu などのような広アクセントをもっていたが, Fiô, Qiô と狭アクセントで書くようになったという。Qeô ではなく Qiô と書くようになったのである。しかし, カナの書き方で E で書くか, I で書くか区別があるので, E でみつからない語は I で検索するようにして欲しい。その逆もまた然りである。たとえば, Meöji・Miöji, Riöchi・Reöchi。また, 初めに大文字で書かれているのは, 日本語の音あるいは意味である。カステリア語の説明はその次にさがしだすことができる。<sup>7</sup>

また, いくつかの荒っぽい下品な語の翻訳に気づいてもらいたい。その理由は元の意味を変えないようにしたためである。日本語の表現だけでなく日葡辞書のポルトガル語をも参考にした。

日葡辞書の例言では, G の配列への注意と, 補遺についての説明が加わるが, 後述のように日西辞書ではそこを改良したため, 省かれている。

#### 4・編者エスキベル神父

日西辞書の編者, ハシント・デ・エスキベルはスペイン北部ビスカイ<sup>8</sup>の貴族の出身である。イエズス会創始者のイグナチウス・デ・ロヨラ, 日本に初めてキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルと同じバスク人である。サント・ドミンゴ・デ・ビトリヤの修道院で修道者となり, 1611年修練生の時に, パリの修院長総会から帰ったアデュアルテ神父に海外布

7 『日葡辞書』と異なり, 活字は一種類のため

8 レオン・バジェス(1969)による。Morao(2001)によれば, 出身地はビトリヤである。

教の望みを伝えた。サン・グレゴリオ・デ・バリヤドリーのサングレゴリオで教師となり古典を教えたのち、フィリピンのマニラへ渡る。そこで、訪日に備えて、日本人のディエゴ・デ・サンタマリヤについて日本語の習得を図った。さらに1630年日西辞書を完成させたのである。フィリピンに滞在して4年が経っていた。

日本伝道をあつく希望していたエスキベルは、1631年の夏、台湾へ渡る<sup>9</sup>。宣教師の入国を厳しく禁じていた日本への特別なルートがあるとされたからである。長老からは、日本への渡航がかなわねば、台湾にとどまって布教するようという指示がだされていたという。しかしながら、当時の台湾は国家としての枠組みが何も整っていなかった。1592年にドミニコ会のファン・カーボ<sup>10</sup>が殺害されてから治安が悪く、1626年のスペイン人到着までカトリック教会の安定した存在など望むべくもなかった。エスキベルが宣教師として赴いた淡水村<sup>11</sup>は、海賊や素行の悪い不信心者の寄せ集めのような部落だったのである。エスキベルはそこで苦勞ののち、大天主堂を建て、少し離れた場所に第二の天主堂を建てるなど精力的に布教活動を行う。自身に厳しく、苦行を終えると説教に出かけるという日常であった。また、エスキベルは布教のために台湾の現地語の淡水語の文法書と小辞典を編み、教理書も整えた。残念ながらそれらは現存しないが、のちに台湾で布教した宣教師たちの大きな力となった。エスキベルの評判は高く、イスパニア人の主要な要塞であったサン・サルバドールに呼ばれることもあり、宗教心の呼び起こしに勤めた。そのうえ、慈悲の会（ミゼルコルデア）を創設し、病院の建設案と学校の開校案とをまとめ、資金を用意したという。学校建設のプロジェクトについては『台湾の地元民のみならず近隣の王国の子供たちのための学校』を建設することとした。日本で布教は閉ざされていたが、長期的展望にたって琉球王国に接触をえるのが最善であると考えた。エスキベルは、学校を『中国、日本、琉球のこどもたちが学び、歌い、神学をとおして信仰の神秘を得る』というグローバルな視点をもつ教育機関と位置付けていた。そうしてこの学校の立ち上げ

9 Borao(2001)

10 Juan Cabo

11 淡水村 現在の台北新北市。1683年からは台湾を代表する港湾であったとされる。

と維持のための基金として2000ペソを賄うように行政官と交渉したのである。しかしながら残念なことに、エスキベルの死とともに、この構想は打ち切られてしまった。病院の建設についても、第一の病院をサンサルバトル島に、第二は病人が通いやすいように淡水に作るべきとした。当初の目的通り、二つの病院が建設されたのかは定かではないが、1634年から1642年まで薬品を搭載した箱がつねに船便で台湾に届けられていたという。

台湾に渡って2年後、長老から日本への渡航許可が出た。エスキベルは1633年フランシスコ会の神父と共に中国のジャンク船に乗る。しかし、途中で中国人船長の裏切りにより、殺害されてしまった。そのうえ、きわめて残忍なことに、その鼻と耳はそがれ、長崎奉行に届けられ、いくばくかの報奨金と引き換えられたという。レオン・パジェスの『日本切支丹宗門史』には「(エスキベルは) 未信者のために司祭および宣教師として死を受けた。かくて彼は我が殉教者たちの中に記される権利を持っている」とある。

高い志をもって、海を渡り、困難にめげずに、日西辞書を完成させ、アジアの人びとへの布教活動を熱心におこなったエスキベル神父の偉業はさらに研究されるべきである。

## 5・見出し語数

『日葡辞書』と比較すると、ミスプリントや脱語、重複語などが多数みられ、編者の日本語力や印刷技術の未熟さがうかがわれる。

### 5.1 見出し語総数

掲載語彙の行頭が先頭に印字されているものを見出し語とすると、総数は32,512語となる。しかしながら、これを次の3箇条により調整すると32,397語となる。

第1条 行頭にあっても意味記述のない～サ、～ウ、～ナ、～ニは見出し語に入れない。

例:428丁

Susamajij. Cosa fria, y medrosa. Vt, /Susamajij nari. Modo de estar/  
con frio, o con las colores mudadas / y alterado.

Susamajisa. Susamajū.< ←これは入れない>

(スサマジイ 凄・冷・寒まじい ぞくぞくして恐ろしく気味のわるいこと) 例 すさまじいなり ぞくぞくしている様子, または顔色を変えて取り乱している様子.

スサマジサ・スサマジウ)

第2条 行替えを誤って行頭にきたものは見出し語に入れぬ (38 語)  
例:113 丁

Cujicaxi, su, aita. Torcer el pie,/ o mano. Vt, Axiuo fumi.

Cujicasu Torcer el pie.< ←この行は前行に続くべきもの>

(クジカシ, ス, イタ 挫かし, す, いた) 手, または足をねじ曲げて挫く. 例 足を踏み

クジカス 挫かす 足をねじ曲げて挫く)

第3条 行替えを誤って行頭に置かなかった見出し語は入れる (68 語)  
例: 360 丁裏

Qincōmot. Cosas nocivas que se / prohiben a enfermo, y otras bue-/nas que se le conceden.

Qincot. Sugi, fone, Nieruos, y huesos.< ←この行は見出し語にすべき>

(キンカウモツ 禁好物 病人に禁じられている有害的な物と病人に許されている良い物と.)

キンコツ 筋骨 筋・骨 筋(腱)と骨と.)

## 5・2 省略された見出し語

また、『日葡辞書』には掲載されているものの、次の28語は『マニラ版日西辞書』では見出し語には見られない。誤って省略されたものと思われる。

Aqitçuxima 秋津島 (17 日本・詩歌語) Aqiye 空家 (17 空き家)

Cangi 寒地 (60 寒冷地) Carixiba 刈柴 (69v 木の枝の折れたもの, または薪にする柴)) Cozo こそ (108v 去年) Curoguroto

黒々と (117v 副詞黒く) Faccō 発向 (132v 焼き払って打ち滅

ぼすこと) Fachisuba 蓮葉 (133 蓮の葉) Fanazono 花園 (141 花のある庭園) Giocō 常香 (209 日時計) Mōuō 朦朧 (306 天候が曇っているさま) Mōxivouari, ru, atta 申し終り, る, った (309 話し終わる) Nanjo 難所 (324v 悪い道) Nagori 名残 (319v 遺物) Qiqisumaxi, su, aita 聞きすまし, す, いた (366 十分にしまいまで聞き終える) Safodo さほど (397v 副詞それほど) Sugurocuban 双六盤 (423v 双六の盤) Tçugai つがひ (453v 船の中にある幾本もの木であって苦と呼ばれる筵で日除けをするために組み立てて造るもの) Tçure 連れ (460v 類) Teccai てっかい (465v 鎧) Varidono 渡殿 (495 内裏の宮殿や神の社の外側にある或る種の廊下) Xicaraba 然らば (553v そうであるからには) Xicoxico しこしこ (555 場所がぬかるみになっているさま) Xixinfocqet 紫宸北闕 (572v 内裏の宮殿) Yacutaimonaicoto 益体もないこと (588 順序もまとまりもないこと) Yoxivara 葎原 (607 葎のたくさんあるところ) Yubigane 指金 (697v 指輪) Yudataye 夕湛へ (608 夕方や夜の満潮)

### 5-3 重複語

次の8語は全く同じものが重複して掲載されている。意味記述もすべておなじことから、誤って重複したものと思われる。

Chito ちと (84 副詞 少し) Fiōxa 兵車 (164 兵士の荷物馬車) Qiacuden 客殿 (356v 客を泊ませるところ) Qiacujin 客人 (356v 客人) Qiacurai 客来 (356v 来客) Vochijitacu 落ち支度 (508v 逃走するための用意) Xexxi 拙子 (551v 私) Zōua 雑話 (616v いろいろなことについての話)

## 6・表記

### 6・1 活字の種類

活字の種類はローマン体1種類のみである。『日葡辞書』のように語釈のポルトガル語にイタリック体を使用し、ポルトガル語と日本語を見分けられるようなことはしていない。



## 6・2 Gのアルファベット順の変更

日葡辞書では、Gのアルファベット順を日本語に準じて、ガ行 Ga (ガ) Gan (ガン) Gue (ゲ) Guen (ゲン) Gui (ギ) Go (ゴ) Gu (グ) Guan (グアン), そしてその後が続いて、ヂ行の Gi (ヂ) Gio (ヂョ) Giu (ヂュ) としている。つまり、我 (Ga), 雁 (Gan), 下 (Gue), 駿 (Guen), 義 (Gui), 碁 (Go), 具 (Gu), 愚案 (Guan), 地 (Gi), 女 (Gio), 住 (Giũ) という並び方になる。これでは、日本語を初めて習う者、あるいはイエズス会のつづり字に疎い者には極めて引きづらい辞書となってしまう。

日西辞書では、これを改め、すべてアルファベット順に置き換えた。つまり、ガ (Ga) ギ (Gi) ジン (Gin) ジョ (Gio) ジュ (Giu) ゴ (Go) グアン (Guan) ゲ (Gue) ギ (Gui) という具合である。

ただし、半母音の I は Ia (ジャ) ,Ie (ゼ) ,Ii (ジ) ,Io (ジョ) ,Iu (ジユ) として、I の最後に残した。

しかしながら、見出し語のアルファベット順は、390 か所以上<sup>12</sup>で誤りが認められる。そのうち、4割以上が最初の100丁の中に見られ、印刷の初期には慣れない作業に苦勞したことがうかがわれる。100丁毎の誤りは次のようである。

丁数	1～100	101～200	201～300	301～400	401～500	500～617	全体
錯誤数	168	43	48	67	31	35	392
割合	43%	11%	12%	17%	8%	9%	100%

次のように全くアルファベット順がくずれてしまっているところもある。

- Amabare (11 雨晴)
- Amabaraxi ( 雨晴らし)
- Amabune ( 海士船)
- Ambico ( 天彦)
- Amboxi ( 甘干)
- Amabiyori ( 雨びより)
- Amabito ( 海士人)

12 誤字、脱字、u と v の違い、『日葡辞書』の誤りを踏襲しているものをも含む。

おおかたは、次のように、それぞれ1語又は2語が紛れている状態である。

Nag <u>u</u> isa	(130v 渚)
Nag <u>o</u> ri	( 名残)
Nagoxinofarai	( 名越の祓)
Nag <u>u</u> same,uru,eta	( 慰め, むる, めた)

Xiq <u>i</u> ita	(565 敷板)
Xiq <u>i</u> nami	( 頻波)
Xiq <u>i</u> i	( 敷居)
Xiq <u>i</u> mi	( 櫛)

残念なことに、新しい「G」の基準は、守られていない所も多く、次の例のように大幅な乱れを起こしている。

Qig <u>a</u> ne	(359 黄金)
Qig <u>a</u> sa	( 気嵩)
Qig <u>a</u> runa	( 気軽な)
.	
Qig <u>u</u> en	( 機嫌)
.	
Qig <u>o</u>	( 綺語)
.	
Qig <u>i</u> n	(359v. 帰陣)

### 6・3 『日葡辞書』と異なる表記

『日葡辞書』と異なる表記は31種210か所以上にみとめられた。

最も多いのは『日葡辞書』ではvが用いられている箇所にuが使われるものである。たとえば, Ixiuari (249 石割), Vozzuozzu (529v 怖づ怖づ) で65か所にのぼる。反対にQetayoroxi (354 桁下ろし)のように『日葡辞書』でuが用いられている箇所にvが使われているところも9か所ある。次に多くみられるのは, ēをenと表記するような鼻母音の類である。最も多いのは Xenguen (546v 千眼), Guinen (223 銀錢) などのēをen

とするもの25例、次が Dôquan (130 同官), Ganjen (206 眼前) などの ā を an と表すもの11例、さらに、Fitobon (171v 一益), Yuigon (608v 遺言) など ō を (v)on とする9例である。 i を i(n) する Taxi(n)tçu (449 他心通), ū を un にする Gunxo (227v 軍書) はそれぞれ1,2例と少ない。

次に特徴的なのは、Taruqi\_bana (445v 椽鼻), Camino\_vochi (57v 髮の落ち) などのように語中にスペースを置くもので13例ある。反対に、Cotoconguen (104v 事根源), Qeire (349 蹴入れ) などのようにスペースをなくした例も8例見られる。さらに、大文字が小文字に変わっている Vxicaí (537 牛飼), Zuito (616v ずいと) など11例が見られ、その逆に小文字が大文字に変わっている Saritomo Coso (405 さりともこそ), Nantomo Catomo (325 何とも彼とも) などが6例見られる。またアクセント記号については ù が ú となっている Chúcai (88 杵械), Chúxocun (89 中書君) などが5例みられ、- (ハイフン) が · (中黒点) になっている Bet·i (35v 別意), Cō·i (96v 高位) も8例見られる。

しかしながら、『日葡辞書』の表記の誤りを訂正したと思われる例も4例ある。

- Aitçuzzuqe (9v 相続け・『日葡辞書』では Aituzzuqe)
- Andanmuxiro (14v アンダン筵・『日葡辞書』では Andamuxiro)
- Moczzu (301 藻屑・『日葡辞書』では Mocuzu)
- Yacõ (587v 夜行『日葡辞書』では Yaco)

#### 6・4 誤字・脱字

見出し語の誤字・脱字については、不明瞭な印刷箇所が数多くあったため、明確な数は他本との比較のうえの後日の研究にまきたい。本稿では、誤字65種168例<sup>13</sup>、脱字15種41例とし、そのうちの多かったものを挙げる。

まず、誤字で多いのは、ō が o となっているもので、Choju (86 聴衆), Dotō (130v 堂塔), Monen (303 妄念), Tono fa (480 鴝の羽), Xotet (580 上鉄) など、55例見られる。次は、ô が o となっているもので、Canbõ (59v 奸謀), Daifoie (122 大法会), Vnotare (519v 大湾), Xoxen (580v 小船)

13 168例には日葡辞書自身の誤りである21例も含まれる。

などに23例見られる。また、ùをuとなっているものがChununichi (88v 中日), Facuuju (134 百獸), Guiuju (222v 蟻蠅) などのように14例見られる。さらにnをuにしたものは, Saiteu (399v 西天), Faumumichi (141v 半道), Canbuu (59v 漢文) など5例みられ、oをôにしたものは, Tôyacacuya (489v とやかくや), Vôso (523v 悪阻), Yôsamu (605v 夜寒) など5例見られる。また、oをôとしたもの、Fôdono (180 ほどなう), Qiôrei (364 虚冷), Vôyetachi (529 生へ立ち) などがあり、àをaとしたもの、Yat (592v やつ), Ya ya (593v やあやあ) などがある。以上が5例以上見られる誤字である。

脱字で最も多いのはcで, Fi(c)chigaye (158v 引っ違へ), Yu(c)curito (608v ゆっくりと), Ri(c)qiû (385v 六宮), Guia(c)ugui (222 逆儀) などで10例見られる。次はnで, Fitocague(n) (172 一加減), Saixi(n) (399v 再進), Xine(n) (560v 志念), で5例見られる。rとiは4例ずつで, Taqeda(r)uqi (444 竹椽), Vata(r)iyuqi (495 渡り行き), Xiyô(r)i (573 仕寄り), そして, Mitçumegu(i)ri (296 三目錐), V(i) (502 煨), Taisa(i)na (438v 大才な), Tazzune(i)daxi (450 尋ね出だし) などである。uは3例で, Acag(u)i (2v 赤木), Butug(u) (45 仏具) などで、以上が3例以上見られる脱字である。

## 7 補遺の工夫

『日葡辞書』には本篇に続いて補遺があり、6975語を収めている。本篇の2割を占める語彙数である。一方、『マニラ版日西辞書』には補遺がない。『日葡辞書』の補遺に当たる語彙はすべてアルファベット順に本篇に組み込まれている。『日葡辞書』では二度引きを余儀なくされるが、『マニラ版日西辞書』では一度で済むというわけである。また、『日葡辞書』の補遺には重複語に\*印がついている。補遺の序言には、「本篇にはほかの意味をつけ加えるか、或ることをさらに追加するか、あるいは説明を改め返すかしたもの」を載せたとある。『マニラ版日西辞書』では重複語を単純に掲載するのではなく、もとの見出し語に組み込んで、意味を考慮して見出し語をたてている。日葡辞書の改良点といえるわけで、その見出し語の立て方に日西辞書ならではの特色がみられるのである。本稿では次のように分けて例を挙げる

- 7・1 『日葡辞書』の補遺に\*がついていながら『マニラ版日西辞書』では語釈が1例のみ 6語
- ① 『日葡辞書』の補遺が抜けている
  - ② 『日葡辞書』の本篇にない(『日葡辞書』自体の不備)
- 7・2 『日葡辞書』の本篇と補遺を『マニラ版日西辞書』では別々に立項している 69語
- ① 本篇に一般的語釈 + 補遺に用例の型
    - 1・名詞の場合
    - 2・動詞の場合
  - ② 本篇に品詞の説明 + 補遺に用例の型
  - ③ 補遺に一般的説明 + 本篇に用例の型 (①の逆)
- 7・3 『日葡辞書』の本篇と補遺を合体させて『マニラ版日西辞書』の一見出し語としている 210語
- ① 補遺を本篇の前につける 0語
  - ② 補遺を本篇の中に組み入れる 35語
  - ③ 補遺を本篇の後につける 175語
    - 1・補遺の語釈を加える 111語
    - 2・用例のみを加える 64語

7・1・① 『日葡辞書』の補遺が抜けているもの 0語<sup>14</sup>

7・1② 『日葡辞書』の本篇にないもの 6語

次は『日葡辞書』の本篇には見られず、補遺のみにある語で、『マニラ版日西辞書』では、当然補遺にあたる語釈のみが書かれる。『日葡辞書』の不備をそのまま踏襲している。

腰錠

日葡・本篇 なし

日葡・補遺 Coxiabumi. \* ¶ Coxiabumide noru. *Menear o cauallo fazendo*

14 Curicayexi, su, eita は印刷ミスで日葡補遺の部分が Curicayexi, curicayexi に含まれる

*força nas coxas, & joelhos.*

日西 Coxiabumi. Coxiabumide noru. Menear el caualllo haziendo fuerça en los muslos, y rodillas. (腰鐙) (腰鐙で乗る) 腿と膝に力を入れて馬を操る.

踏ん反り, る, った

日葡・本篇 なし

日葡・補遺 Funzori, u, otta. \* Vt. Axiuo funzotte iru. *Estar cum os pees stirados.*

日西 Funzori, u, otta. Vt. Axiuo funzotte iru. Estar com los pies muy estirados. 踏ん反り, る, った. 例, (足を踏ん反って居る) 両足をうんと伸ばしている.

他に, Nagareqitari, ru, atta (流れ来たり, る, った), Yo (よ), Yoniyô (世に良う), Yoxi (よし) が挙げられる.

## 7・2 2語に分記してあるもの 69語

7・2・① 『日葡辞書』本篇に一般的な語釈, 補遺に特殊な使い方を記したものの

覚悟

日葡・本篇 Cacugo. *Aparelho, preparação.* ¶ Cacugono mayede gozaru. *O estar aparelhado, ou aduertido para algũa cousa.*

日葡・補遺 Cacugo. \* ¶ *Item, Sostentação.* Vt. Fitouo cacugo suru *sostentar a alguem.*

日西① Cacugo Aparejo o preparacion. ¶ Cacugono mayede gozaru. Estar aparejado, o aduertido para alguna cosa. (覚悟) 用意, 準備. ¶ (覚悟の前でござる) 物事をするための用意ができていいる, または心積もりをしている.

日西② Cacugo Sustento. Vt., Fitouo cacugosuru. Sustentar alguno. (覚悟・格護) また (格護), 擁護. 例, Fitouo cacugo suru. (人を格護する) 人を護衛する.

## 鎖

日葡・本篇 Cusari. *Cadea*. Coganeco cusari. *Cadea deouro*.

日葡・補遺 Cusari. \* ¶ Foneno cusari. *Iunturas dos ossos*.

日西① Cusari. *Cadena*. Coganeno cusari. *Cadena de oro*. (鎖) (金の鎖)  
黄金製の鎖.

日西② Cusari. ¶ Foneno cusari. *junturas de los huessos*. (鎖) (骨の鎖)  
骨の関節.

## 在家

日葡・本篇 Zaiqe. *Casa de homem popular, & baixo*. ¶ *Itē, Caça de homem secular*. ¶ Zaiqenin. *Homem do pouo, & baixo*.

日葡・補遺 Zaiqe. \* ¶ *Item, Pessoa secular quando se fala do Xucqe por Rligioso, mas não se usa sò. Vt, Zaiqe xucqe. Secular, & relogioso*.

日西① Zaiqe. *Casa de hombre popular, y baxo*. ¶ *Item, Casa de hombre secular*. ¶ Zaiqenin. *Hombre, del poluo. Y baxo*. ¶ *Item, Zaiqen(in)*. (在家)  
身分の低い庶民の家. ¶ また, 俗人の家. ¶ (在家人) 身分の低い庶民.

日西② Zaiqe. *Persona secular, quando se habla del, Xucqe, por religioso: mas no se vsa solo. Vt, zaiqe xucqe. Secular, y religioso*.

(在家) ¶ また, 僧侶をさして(出家)と言う時, 俗人をさしてこう言う.  
ただし, 単独ではもちいられない. 例, (在家出家) 俗人と僧侶と.

## 隠し, す, いた

日葡・本篇 Cacuxi, su, uita. *Esconder algũa cousa, ou ter em segredo*.

日葡・補遺 Cacuxi, su, uita. \* ¶ *Atouo cacusu Enterrar mortos*. ¶ *Item, Desaparecer indose pera algũa parte*.

日西① Cacuxi, su, uita. *Esconder alguna cosa, o tenerla secreta*.

(隠し, す, いた) 物を隠す, または, 秘密にしておく.

日西② Cacuxi, su, uita. ¶ *Atouo cacusu. Enterrar los muertos*. ¶ *Item, desaparecer iendose por alguna parte*. (隠し, す, いた) ¶ (跡を隠す)  
死者を埋葬する. ¶ また, どこかへ行って, 行方がわからなくなる.

## 吹き, く, いた

日葡・本篇 Fuqi, u, uita. *Ventar, ou asoprar.* ¶ Vso uo fuqu. *Asuuiar.* ¶ Caiuo fuqu. *Tanger buzina, ou buzio.* ¶ Fiuo fuqu. *Asoprar o fogo.* ¶ Cajega fuqu. *Vētar.*

日葡・補遺 Fuqi, u.\* ¶ Saqueuo fuqu. *Vomitar o vinho.*

日西① Fuqi, u, uita. *Ventar, o soplar.* ¶ Vsouo fuqu. *Siluar.* ¶ Caiuo fuqu. *Tañer bozina.* ¶ Fiuo fuqu. *Soplar el fuego.* ¶ Cajega fuqu. *Ventar.* (吹き, く, いた) 風が吹く, または, 息を吹きかける. ¶ (嘯を吹く) 口笛を吹く. ¶ (貝を吹く) 法螺貝を吹き鳴らす. ¶ (火を吹く) 火に息を吹きかける. ¶ (風が吹く) 風が吹く.

日西② Fuqi, u. \* ¶ Saqueuo fuqu. *Vomitar el vino.* (吹き, く) ¶ (酒を吹く) 酒を吐く.

### 差し詰め, むる, めた

日葡・本篇 *Saxitçume, uru, eta. Entesar o arco pera atirar.* Vt, *Saxitçume, fiqitçume sanzāni ichirasu. Armādo, & êtesādo o arco muitas vezes atiraua fazēdo grande espalhafato.*

日葡・補遺 *Saxitçume, uru, eta \** ¶ *Item, Ganhar no enxadres de Iapão.* ¶ *Item, Apontarem todos em pera alguém officio, ou occupaçam, ou cousa semelhante.*

日西① *Saxitçume, uru, eta. Entesar el arco para tirar* Vt, *Saxitçume, fiqitçume sanzāni ichirasu. Armando y entesando el arco muchas vezes tira haziendo grande destrozo.* (差し詰め, むる, めた) 射るために弓をひきしぼる. 例, (差し詰め, 引き詰め散々に射散らす) 弓に矢をつがえては引きしぼり, 何度も何度も射放っては大混乱をひき起こした.

日西② *Saxitçume, uru, eta Ganar a el axedrez de japon.* ¶ *Item. Señalar todos a alguno para algun officio, ocupacion, o cosa semejante.* (指し詰め, むる, めた) ¶ また, 日本のチェス(将棋)で勝つ. ¶ また, ある役目や仕事その他これに類することに, ある人を全員で指名する.

### 7・2・② 『日葡辞書』本篇で品詞の説明, 補遺で用例を示したもの

#### 喜び, ぶ, うだ

日葡・本篇 *Yorocobi, bu, cōda. Alegrarse. Rege acusativo da cousa com*



*que se hum alegre.*

日葡・補遺 Yorocobi, u, ôda. \* ¶ *Item*, Couo yorocobu. l. yorocobiuo suru. *Partir. He modo de falar das molheres no Cami.*

日西① Yorocobi, bu, cõda. Alegrarse: Rige acusatiuo de la cosa com que vno se alegre. (喜び, ぶ, うだ) 喜ぶ. この語は, 喜びのもととなるものを, 動詞の対格として支配する.

日西② Yorocobi, u, cõda. Vt, Couo yorocobu. l. yorocobiuo suru. *Partir. Es modo de hablar de las mugeres em el Cami.* (喜び, ぶ, うだ) ¶ また, (子を喜ぶ, 又は, 喜びをする) 出産する. これは上の婦人の言い方である.

や

日葡・本篇 Ya. *Interjeição do que se espanta.*

日葡・補遺 Ya. Vt, Ara vosoroxiya? *O cosa temerosa.* ¶ Ana fuxiguiya. *O marauilha não cuidada.*

日西① Ya. Particula interrogatiua. (や) 驚いた人が発する感動詞.

日西② Ya. Vt, Ara vosoroxiya? *O cosa temerosa.* ¶ Ana fuxiguiya. *O marauilha no pensada.* (や) 例, (ああら恐ろしや) なんと恐ろしいことよ. ¶ (あな不思議や) 思いもかけなかった不思議なことであるよ.

### 7・2・③ 『日葡辞書』補遺で一般説明, 本篇で特殊用法を示したもの 上げ置き, く, いた

日葡・補遺 Agueuoqi, qu, iota. \* ¶ *Item*, *Aleuantando algũa cousa polla em lugar alto.*

日葡・本篇 Agueuoqi, qu, oita. Vt, Funeuo ague voqu. *Por em estaleiro, ou varar a embarcação.*

日西① Agueuoqi, u, iota. Leuantar alguna cosa, y ponerla en lugar alto. (上げ置き, く, いた) ¶ また, 物を持ち上げて高い所に置く.

日西② Agueuoqi, u, iota. Vt, Funeuo ague voqu. Poner en astillero, o barar la embarcacion. (上げ置き, く, いた) 例, (船を上げ置く) 船をドックに入れる, または, 浜に引き上げておく.

香

日葡・補遺 Cö.\* ¶ *Item, Qualquer perfume.*

日葡・本篇 Cö. Aguila. ¶ Cöuo taqu. *Queimar aguila pera cheirar, ou perfumar.* ¶ Cö uo tomuru. *Perfumarse, ou aos vestidos com aguila.* ¶ Cöuo qiqu. *Cheirar algũa aguila, ou calanha no perfumador, & ver ou julgar o qualidade de cheiro.*

日西① Cö. Qualquer perfume, o çahumeiro. (香) ¶ また、何であれ芳香をもつ香をいう。

日西② Cö. Aguila. ¶ Cöuo tacu. *Quemar aguila para oler, o perfumar.* ¶ Cöuo tomoru. *çahumarase, o los vestidos con aguila.* ¶ Cöuo qiqu. *Oler algun aguila, o otro palo oloroso llamada calamba en el per fundador, y ver, o juzgar la calidad del olor.* (香) 沈香。(香を炷く) 芳香を放ち薫るように沈香を焚く。(香をとる) 沈香を薫らせる, または, 着物に薫りをつける。(香を聞く) 香炉で焚く沈香や伽羅などの香を嗅いで, その品質を見る, すなわち, 鑑定する。

### 7・3 『日葡辞書』本編, 補遺を『日西辞書』の見出し語1語に合体させてあるもの

7・3・① 補遺を本篇の前につけて合体させたもの なし

7・3・② 補遺を本篇の中に組み入れたもの 35 語 (例文中, 『マニラ版日西辞書』の太字は『日葡辞書』の補遺に当たる.)

#### 浅い

日葡・本篇 Asai. *Cousa baixa de pouco fundo.* ¶ Cocorono asai fito. *Homẽ sem dobrez, & sem refolho.* ¶ Chiyeno asai fito. *Homem de pouco saber.* ¶ Guirino asai coto. *Cousa que não tem profundo sentido.* ¶ Asai yama. *Mato pouco espesso.*

日葡・補遺 Asai.\* ¶ *Item, Cossa leue, & de pouco momento.*

日西 Asai. Cosa baxa de poco fondo. Item cosa leue, y de poco momẽto. ¶ Cocoro no asai fito. Hobre sin doblezand taymado. ¶ Chiyeno asai fito. Hombre de poco saber. ¶ Guirino asaicoto. Cosa q̃ no tiene profundo sentido. ¶ Asai yama. Monte poco espesso. (浅い) 底が深くなくて, 浅い(もの). また, 軽微な(もの), または, 価値が低い(もの). ¶ (心の浅い人) 心に裏表がなくて, いつわりのない人. ¶ (智恵の浅い人) 知

力の乏しいひと。 ¶ (義理の浅いこと) 深い意味もないこと。 ¶ (浅い山) 茂みの深くない山。

## 毛

日葡・本篇 Qe. *Cabelos*. ¶ Qega tatçu. *Arripiarem se os cabelos*. Qeuo suru. *Mudarem as aves a pena, ou animaes os cabelos*.

日葡・補遺 Qe. \* ¶ *Item, Pennas de passaro*. ¶ Qeuo muxiru. l. figu. *Depennar o passaro*.

日西 Qe. *Cabellos*. ¶ Qega tatçu. *Espeluçarse los cabellos*. ¶ Qe. *Piumas de paxaro*. ¶ Qeuo muxiru, l,figu. *Desplumar el paxaro*. ¶ Qeuo suru. *Mudar las aues la pluma, o los animales el cabello*. (毛) 髪(毛) ¶ (毛) 髪が立つ) 髪(毛)が逆立つ. ¶ (毛). 鳥の羽根 ¶ (毛) 鳥(毛)を雀る, または引く) 鳥の羽根ををむしり取る. ¶ (毛) 鳥(毛)をする) 鳥(毛)が羽根を変える, または, 獣(毛)が毛を変える.

## 折目

日葡・本篇 Vorime. *Dobra de pano, papel, &c*. ¶ *Itê, Occasião*. Vt, *Sono vorimeni gozare. Então uinde nessa conjunção*. ¶ *Item, Volta, ou rodeo que se faz no caminho quando se torce por outra parte*.

日葡・補遺 Vorime. \* ¶ *Item, Quebradura de pao, ou ccousa semelhante que alguém quebra*.

日西 Vorime. *Doblez de paño, papel, &c*. ¶ *Item, Quebradura de palo, o cosa semeiante q̄ vno quiebra*. ¶ *Item, Ocasion*. Vt, *Sono vorimeni gozare. Entonces vine en essa conjunction*. ¶ *Item, Buelta, o rodeo que se haze en el camino quando se tuerce por otra parte*. (折目) 布, 神などを折り畳んだところ. ¶ また, 木かそれに類する物かを折る時の折れ目. ¶ また, よい機会. 例, (その折目にござれ) では, その機会に来なさい. ¶ また, ほかの場所へ方角を変える時に, 道の途中でまがったり, 回り道をしたりすること.

しかしながら, 次の例のように, 挿入箇所が誤っているものも散見される.

## 陰・蔭・影

日葡・本篇 Cague. *Sombra*. ¶ *Item, Permet. Emparo, ou proteção*. ¶ Micague, l. goyei. *Imagem de Sancto, &c.* ¶ *Item, Cague. Lugar escuro, ou secreto*. ¶ Monouo caguede mõsu. *Falar manso, ou consigo sò algũa cousa*. Caguegotouo yù. *Murmurar dalguem em ausencia*.

日葡・補遺 Cague. \* ¶ *Item, De tras*. Vt. Monono cagueni, &c. *De tras de algũa cousa*. ¶ Cagueni naru. *Estar diante de alguê impedindo lhe a claridade*. ¶ Cagueuo suru. *Andar escondido, & como ausentado o criado reprehendido do senhor*.

日西 Cague. *Sombra*. ¶ *Item, Permet. Amparo, o proteccion*. ¶ *Item, Detras*. Vt, Monono cagueni &c. *Detras de alguna cosa*. ¶ Cagueni naru. *Estar delante de alguno impidiendole la claridad*. ¶ Cagueuo suru. *Andar escondido, y como ausentado el criado reprehendido de señor*. ¶ Micague, l. goyei, *Imagen desanto, &c.* ¶ Cague. *Lugar escuro, y, secreto*. ¶ Monouo cague de mõsu. *Hablar quedo, o consigo sobre alguna cosa*. Caguegotouo yù. *Murmar de alguno en ausencia*. (陰・蔭・影) 物のかげ。¶ また、比喩。庇護、あるいは保護。¶ また、背後。例、(物の蔭に、など) 何か物のうしろに。¶ (蔭になる) 人に光が当たるのを遮って、その人の前に居る。¶ (蔭をする) 使用人が主人に叱責されて、こっそりと身を隠し、その地からいなくなったようなふりをする。¶ (御影、または、ごえい) サントなどの絵像。¶ (陰) 暗い所、または、隠れた所。¶ (物を蔭で申す) 物事をそっと話す、または、独りだけで話す。(蔭言を言ふ) 当人のいない所で上のように悪口を言う。  
(正しくは太字の補遺の部分は\_\_の間に入る)

また、次の例のように、該当する本篇以外の同音異義語を加えた見出し語の再編を行っているところもある。

## 流れ

日葡・本篇① Nagare. *Corrente de agoa*.

日葡・本篇② Nagare, uru, eta. *Correr agoa, ou cousa liquida*. ¶ Namidaga nagaruru. *Correrem as lagrimas*. ¶ Axega nagaruru. *Correr*

*o suor.*

日葡・補遺① Nagare.\* ¶ *Item, Linha, ou descêndencia da geraçam.* ¶ *Item, Desterro limitando se algũa parte onde se hade ir o degradado.* ¶ Nagareuo tatçuru. *Fazaerse molher publica.*

日葡・補遺② Nagare, uru, eta. \* ¶ *Funega nagaruru. Ir a ebarçaçam anhota polla agoa a baixo.* ¶ *Item aliquãdo, Desgarrar com vento cõtratio.*

日西① Nagare,uru,eta. *Correr el agua, o cosa liquida. Item. Nagare. Linea, o de cendencia de generacion, Item, destierro limitandose alguna parte para dõde se ha de Ir el defierrado.* ¶ Nagareuo tatçuru. *Hazerse muger publica.* (流れ, るる, れた) 水あるいは液状のものが流れる。また, 流れ, 血筋, または子孫, また, 官をはく奪されたものの行くべき配所が指定されている流刑。¶ (流れを立つ) 遊女になる。

日西② Nagare,uru,eta. ¶ *Funega nagaruru. Ir la embarcacion, en cafiada por el agua abaxo. Item aliquando desgarrar con viento contrario.* ¶ *Namidaga nagaruru. Correr las lagrimas.* ¶ *Axega nagaruru. Correr el sudor.* Nagare. (流れ, るる, れた) ¶ (船が流るる) 船が水に流されてゆるゆると下流の方へ行く。また, 時には逆風のために航路を外れ, 針路を失う意。¶ (涙が流るる) 涙が流れる。¶ (汗が流るる) 汗が流れる。

つまり、『マニラ版日西辞書』は『日葡辞書』と比較してつぎのように再編している。

『マニラ版日西辞書』流れ① = 『日葡辞書』本篇② + 補遺①

『マニラ版日西辞書』流れ② = 『日葡辞書』補遺① + 本篇②

### 7・3・③ 補遺を本篇の後につけたもの 175 語

初めに, 誤りを指摘しておく。

水干

日葡・本篇① Suican. *Perda por muita agoa, & perda causada de grande seca.*

日葡・本篇② Suican. *Hum vestido delgado que usão nos autos.*

日葡・補遺 Suican\* ¶ *Item, Certa laya de trajo, de que usam os Cungues.*

日西① Suican. Perdida por mucha agua, y perdia causada de grau de seca. ¶ Item, Cierta genero de trage de que vsan lo Cungues. (水旱・水干) 洪水による損失と, 旱魃によって起こる損失と. ¶ また, 公家の着用するある種の服.

日西② Suican. Vn vestido delgado que vsan en los autos. (水干) 演劇〔能〕で用いる或る薄い着物.

これは『日葡辞書』の補遺の水干を水干(日葡・本篇②)ではなく, 水旱(日葡・本篇①)と誤ったものである.

### 六波羅蜜

日葡・本篇 Rocufaramit. Seis qualidades, ou dotes dalma segundo se diz no Buppô.

日葡・補遺 Rocufaramit. \* *Sic lege. Seis exercicios, & obras de virtude, que poem os Iapões ao principiantes como nauços. l, Fuxe i Esmola. Ninnicu. Paciencia. Xôjin. Limpeza. Sôreô.i. gicai Grand de ley Iengiô. Meditação quieta sem outros pensamentos. Chiye. Saber. Bup.*

日西 Rocufaramit. Seys calidades, o dotes del anima segû se dize en el Bup. Item, Seys exercicios, y obras de virtud que ponen los japones a los principiantes como noucios. l. Fuxe. i.Limosua. Ninnicu. Paciência. Xôjin. Limpieza. Soreô. i.gicai. Guarda de la ley. Iengiô. Meditacion quieta sen outros pensamientos. Chiye, Saber. Bup. (六波羅蜜) 仏法で説くところによれば, 靈魂の六つの能力, あるいは, 通力. または, 日本人が修練者のような初学者に課する, 六つの修行と善行と. すなわち, 布施・寄付. 忍辱・忍耐. 精進・清浄. 清涼・すなわち持戒・戒律を守ること. 禪定・余念をまじえず静かに瞑想すること. 智恵・智恵. 仏法語.

ここでは, 最も大切な『日葡辞書』の *Sic lege* (次のように見よ) という訂正を表す重要な句が『マニラ版日西辞書』では省かれ単に *Item* (または) でつなげられている. 六波羅蜜の語釈の違いがわからなかったということになる.

7・3・③ - 1 補遺の語釈を追加したもの 111 語 (補遺の部分は太字で示す)

打ち萎れ

日葡・本篇 Vchixiuore, ruru, eta. *Murebarse como folhas, flores, &c.*

日葡・補遺 Vchixiuore, ruru, eta. \* ¶ *Item, Encolherse, & acanharse.*

日西 Vchixivore, ruru, eta. *Marchitarse como hojas, flores, &c.* ¶ *Item, Escogerse, y apocarse.* (打ち萎れ, るる, れた) 葉や花などが, しおれ, しぼむ. ¶ また, 萎縮して弱気になる.

聞え

日葡・本篇 Qicoye, uru, eta. *Ouuirse, ou saberse.*

日葡・補遺 Qicoye, uru, eta. \* ¶ *Item, Entender-se & perceberse o que se diz.* ¶ Qicoyenu cotouo yũ. *Dizer cousas que não tem pees nem cabeça.* ¶ Yoni qicoyeta fito. *Homem afamado.*

日西 Qicoye, uru, eta. *Oyrse, o Saber-se.* ¶ *Item, Entenderse y percibirse lo que se dice.* ¶ Qicoyenu cotouo yũ. *Dezir cosas que no tienē pies ni cabeça.* ¶ Yoni qicoyeta fito. *Hombre afamado.* (聞え, ゆる, えた) 聞える, または, 知られる. ¶ また, 言われることが理解され, 了解される. ¶ (聞えぬ事を言ふ) 筋の通らないことを言う. ¶ (世に聞えた人) 有名な人.

新発意

日葡・本篇 Xinbochi. *Ataraxiqu, l, aratani cocorouo vocosu fito. Home que de nouo se rapou, & deixou o mundo.*

日葡・補遺 Xinbochi. \* ¶ *Item, Minino Bonzo rapado.*

日西 Xinbochi. *Ataraxiqu, l. Aratani cocorouo vocosu fito. Hombre que de nueuo se rapo, o dexo el mundo.* ¶ *Item, Niño bonzo rapado.* (新発意) (新しく, 又は, 新たに意を發す人) 新しく剃髪して世を捨てた人. ¶ また, 剃髪した子どもの坊主.

あはれ

日葡・本篇 Auare. *Praza a Deos, óxala. Seguese lhe sempre Caxi.* Vt.

Auare coreuo xeyocaxi. *Oxala que facias isto.*

日葡・補遺 Auare. \* ¶ *Item, Com Caxi, ou Gana, serue de interjeição de exclamação, & espanto.* Vt, Auare coreua figorono aramaxigotoga qicoyeta. *Ha que se tem descubendo q̄ tratauamos de fazer.*

日西 Auare. Plega a Dios, o oxala siguesele sempre, Caxi. Vt. Auare coreuo xeyocaxi. Oxala que hagais esto. ¶ *Item, con, Caxi o Gana, sirue de interjeccion de exclamacion, y espanto.* Vt, Auare coreua figorono aramaxigotoga qicoyeta. A, q̄ se ha descubiert lo que tratauamos de hazer. (あはれ) デウスの御心になうように、なにとぞ、願わくは、この語にはいつも後に(かし)という語が続く。(あはれこれをせよかし)どうぞこの事をしてください。¶ また、この語は(かし)とか(がな)とかを伴って、感嘆や驚きを示す感動詞として用いられる。例、(あはれこれは日比のあらまし事が聞えた) ああ、われわれがしようとしていた事が発覚してしまったよ。

### 7・3・③ - 2 補遺の用例・比喩を追加したもの 64 語

補遺の用例又は比喩を本篇語釈の最後に追加したものは、64 語を数える。例えば、次のようである(太字は補遺の部分)

日記

日葡・本篇 Nicqi. *Rol, ou papel de apontamentos que se fazem cada dia.*

日葡・補遺 Nicqi. \* ¶ *Nicqini noru. Estar poste em algum rol.*

日西 Nicqi. Memoria, o papel de apuntamentpo, que se hazen cadadia. ¶ *Nicqini noru. Estar puesto en algun libro, o papel de memoria.* (日記) 毎日記入する帳簿, 又は, 書付。¶ (日記に載る) ある帳簿に記載される。

川芎

日葡・本篇 Xenqiü. *Húa mezinha.*

日葡・補遺 Xenqiü. \* ¶ *Item per met. Bexingas.*

日西 Xenqiü. Vna medicina. ¶ *Item, Por met. Bexigas.* (川芎) ある薬。¶ また, 比喩。天然痘のあばた。



ところが、次の10語<sup>15</sup>には正確さが足りない。

たとえば、次の語は、補遺の用例を語釈の最後にはではなく、中ほど（アンダーラインで示した）に入れるべきである。

### 向け

日葡・本篇 Muqe, uru, eta. *Virar*, Vt. Vomote, l, vxirouo muquru. *Virar o rosto, ou as costas.* ¶ Dochiye muqete iquca. *Pera que parte ides dirigido?* ¶ *Item, Tirarse pelle, casca, &c.* Vt. Yubino cauaga muqeta. *Tirouse a pelle do dedo. i. Esfolouse.* ¶ Qino cauaga muqeta. *Tiorouse a casca de aruore.*

日葡・補遺 Muqe, uru, eta. \* ¶ Mōjani mizzuuo muquru. *Fazer certa cerimonia aos defuntos offerecendo lhes agoa.*

日西 Muqe, uru, eta. Boluer. Vt, Vomote, l, vxirouo muquru. Boluer el rostro, o las espaldas. ¶ Dochiye muqete iquca. Para que parte vais dirigido? ¶ Item, Quitarse pellejo, cascara, &c. Vt, Yubino cauagamuqeta. Quitose la piel del dedo, i. Dosollose. ¶ Qi no cauaga muqeta. Quitose la cascara del arbol. ¶ Mōjani mizzuuo muquru. *Hazer cierta cerimonia a los difuntos, ofreciendoles agua.* (向・剥け、くる、けた) 振り向ける。例 (面、または、後を向くる) 顔をふり向ける、または、背を向ける。¶ (どちへ向けて行くか) あなたはどちらの方角へ向かって行くか。¶ また (剥くる)、皮や殻などが剥げる。例 (指の皮が剥けた) 指の皮が剥がれた、すなわち、すりむけた。¶ (木の皮が剥けた) 木の外皮が剥がれた。¶ (亡者に水を向くる) 死者に水を供えて、ある儀式 (法事) を行なう。

このような例に、(合はせ) (打ち) (及び) (堰き) (遣り) がある。

また、次のように、合併する語を誤ったものも見受けられる。

### め

日葡・本篇 Me. *He particular que abixo os nomes com que se ajunta.* Vt. Ano yatçume. *Aquella madraço, &c.*

15 11語とは、向け、合はせ、打ち、及び、堰き、遣り、め、夢、宿し、鎮め、である。

日葡・補遺 Me. \* ¶Item, Aminome. *Malhas da rede.* ¶Vuoga aminomeuo moruru. *Escapar o peixe pollas malhas da rede.*

日西 Me. Es particular que abaxo a los nombres com quien se junta. Vt, Ano yatçume. Aquel es de poca estima, &c. ¶Me, Aminome. Mallas de la red. ¶Vuoga aminomeuo moruru. Escapar el pescado por las mallas de la red. (め) この付属する名詞を、卑しめた意味にする助辞。例 (あの奴め) あの怠け者め, など. ¶め, (網の目) 網の編み目. ¶(魚が網の目を漏るる) 魚が網の目を避けて逃げる.

この語は、世の変わり目、縫い目などの例を持つ見出し語「め」と合一すべきである。このような例に見出し語「夢」がある。

また、次のように、全く同じ用例を添加したものもある。

宿し

日葡・本篇 Yadoxi, su, iota. *Ter ou encerrar dentro de si algũa cousa.* ¶Tainaini couo yadosu. *Ter o filho no ventre.*

日葡・補遺 Yadoxi, su, iota. \* ¶Item, Tainaini couo yadosu. *Conceber.* 日西 Yadoxi, su, iota. Tener , encerrar dentro de si alguna cosa. ¶Tainaini couo yadosu. Tener el hijo en el vientre. ¶Tainaini couo yadosu. Concebir. (宿し, す, いた) 自分自身の中に何かを持つ, または, 蔵する. ¶(胎内に子を宿す) 腹の中に子をもっている. ¶(胎内に子を宿す) 受胎する.

同様の例に, Xizzume,uru,eta (鎮め, むる, えた) がある。

このような錯誤から, 日本語の上級者が少なかった現状が想像できる。しかしながら, 日葡辞書を改良しようとした試みは評価できるといえよう。

## 8・おわりに

『マニラ版日西辞書』を知っていますか? 辞書づくりの達人, イエズス会のジャイメ・コエーリョ神父<sup>16</sup>から尋ねられたのは, 春まだ浅いヨロ

16 Jaime Coelho 元上智大学教授 編纂辞書には『現代日葡辞典』(1997) 小学館。『小

ラハウス別館であった。キリシタン版の辞書といえば、イエズス会の『日葡辞書』、『羅葡日対訳辞書』、そしてドミニコ会の『羅西日辞書』が有名である。『マニラ版日西辞書』は『日葡辞書』から明治期の『日仏辞書』への架け橋として言及される程度であり、管見では、日本語の研究論文は皆無である。さらに、編者のエスキベル神父についても資料が少なく、現代のドミニコ会やイエズス会でもほとんど無名の存在であった。本稿はコエーリョ神父へのささやかな返答でもある。

本稿で示したとおり、『マニラ版の日西辞書』は、『日葡辞書』完成から26年ほどで、その欠点のアルファベット順の記載（Gの項）、補遺の存在をみごとに指摘し、改善しようとした。その功績には多大なものがあるが、残念ながら、日本語力の不足により、十分に発揮できたとはいえない。しかし、辞書の改良の過程を知る大きな手がかりを残している。

本稿では、『日葡辞書』の見出し語と比較した『マニラ版日西辞書』の見出し語について論述した。一方、重複見出し語については、『日葡辞書』に重複マークのついていない重複見出し語<sup>17</sup>、ならびに本編にある重複見出し語<sup>18</sup>について、言及しなかった。『マニラ版日西辞書』では、それらのいくつかを、合一して見出し語としている。その基準となったもの、ならびにポルトガル語訳とは若干ことなるスペイン語訳を施した事由の解明などは、これからの課題といえよう。

### 参考文献

Vocabulario de Japón declara……Manila, 1630. Copied from original at Tōyō Bunko.

(上智大学キリシタン文庫蔵書)

新村出 (1960) マニラ版『日西辞典』についての大観「ビブリア」(天理大学出版部)

レオン・バジェス著吉田小五郎訳 (1969) 『日本切支丹宗門史』岩波書店

天理図書館編 (1972) VOCABULARIO DÉ IAPON・・・雄松堂書店

Borao, Jose Eugenio (2001) THE DOMINICAN MISSIONARIES IN  
TAIWAN(1626-1642) Spaniards in Taiwan Vol. 1582-1641, Taipei, Southern

学館現代日葡辞典コンパクト版』(2010) 小学館。Dicionario Global Lingua Portuguesa.  
(2014) Lidel Edições Tecnicas Ltda. などがある。

17 Cacunen, Daifannha, Machimono, Mizzucoxi, Tonnni など140語ほど

18 Cōmen, Fayaxi, Fumicaburi, Ni, Sanmon など。

Material Center.

### 謝辞

『マニラ版日西辞典』への気づきを与えてくださったコエーリヨ神父様、  
蔵書の閲覧を許可してくださった上智大学キリシタン文庫に感謝申し上げます。